

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度 佐伯管内交通安全対策事業検討業務
業 務 概 要	事故危険箇所抽出1式、事故データ整理1式、事故分析1式、事故対策検討1式、平面交差点概略設計1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐伯河川国道事務所長 永田 哲也 大分県佐伯市長島町4-14-14
契 約 年 月 日	令和 6年 8月 2日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	17,996,000円(税込み)
予 定 価 格	17,996,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別添のとおり
業 務 場 所	佐伯河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 8月 3日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 3月14日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度 佐伯管内交通安全対策事業検討業務
2. 履行場所 佐伯河川国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、佐伯河川国道事務所管内における事故危険箇所を抽出し、事故対策の検討を行うものである。

2) 業務の内容

○交通安全対策事業検討

- ・事故危険箇所の抽出 1式
- ・事故分析及び事故対策検討 1式
- ・事故データ整理 1式
- ・交通安全対策資料作成 1式
- ・整備効果検討 1式
- ・平面交差点概略設計 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、6者から参加表明書が提出され、6者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「効果的、効率的な事故分析にあたっての着目点について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「的確性」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐伯河川国道事務所 道路管理課長